

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（7月9日現在）

(下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。)

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在籍学生で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 5. 平成30年3月31日時点で35歳未満の者	可	学部2年生以上 大学院1年生以上	在学中に 借受予定の奨学金 総額の1/4 (上限100万円)	返還支援	20名	大学 (学生支援チーム)	三重県戦略企画部 ホームページ(リンク)	1月11日 (17時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配 達証明郵便を使用 すること
Kiyo Sakaguchi奨学金	・アメリカの大学・大学院にて数学科目の専攻を希望する高校生・大学生 ・日本にある高校、大学に在籍していること ・日本に在住していること ※既に留学中の方、ならびに大学院生、社会人は対象となりません	記載なし	学部学生	留学中の授業料 300万円/年間 を上限として 最大4年間	給付	1~2名	プルデンシャル生命 ホームページ(リンク)	プルデンシャル生命 ホームページ(リンク) にてWebエントリー	8月31日 (エントリー 締め切り)
北九州市奨学金返還支援事業	・2019年3月卒業予定の学生 ・市が認定する企業等に正社員として就職予定の方 ①幹部候補の職(総合職・研究職・開発職・技術職) ②保育士、幼稚園教諭、介護福祉士(資格取得予定者含む) ※公務、学校教育、政治・経済、文化団体、金融業・保険業は対象外 ・日本学生支援機構の奨学金、その他自治体等の公的な貸与型奨学金を利用している方 ・就職後、北九州市内に居住する方	返還支援	2019年3月卒業予定の学生	54万円 ※就職2年目から4年目 の間に年間18万円を3年間	給付	不明	北九州市企画調整局 ホームページ(リンク)	北九州市企画調整局 ホームページ(リンク)	7月13日 (消印有効)
(一社)大学女性協会	一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生 で、 学業人物ともに優れた者。 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子 学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子 学生で、医学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。 ※備考 ・経済的理由は一切問わない ・過去に同協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること	可	一般奨学生 文部科学省の認可する大学の 大学院に在籍1年以上の女子 学生 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の 学部・大学院に在籍1年以上の 女子学生 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の 大学院に在籍1年以上の女子 学生	一般奨学生(年額) 大学院生 200,000円 社会福祉奨学生(年額) 学部生 100,000円 大学院生 200,000円 安井医学奨学生(年額) 大学院生 300,000円	給付	一般奨学生 大学院生 6名 社会福祉奨学生 学部生、大学院生 合わせて3名以内 安井医学奨学生 大学院生 1名	(一社)大学女性協会 ホームページ(リンク) ※6月中旬以降に 掲載の予定	大学 (学生支援チーム)	8月20日 (17時15分)
山口県高度産業人材確保事業に係る 奨学金返還補助制度	修了等ののち、山口県内の製造業(製造業を営む企業の山口県内の事業所)で6年間 就業すれば、貸与を受けた2年分の奨学金の全額を補助します。 なお、補助金は毎年度、勤務実績に応じで交付します。	返還支援	理系大学院 修士 1年生	対象者に決定してから 2年間での借入金額 (上限有。日本学生支援 機構のものには限らない)	給付	20名程度	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)	6月11日~ 7月13日 (応募書類必着)
似鳥国際奨学財団	1: 日本国籍を有する者 2: 2019年4月1日より学部課程の2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3: 学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4: ①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並び に大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を 受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨 学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨 学金は不 可 貸与型奨 学金、授業 料減免は 可	平成31年4月に日本国内の 大学の2.3.4年に在籍・ 在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額) 自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	50名	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)	似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク) にてWEBエントリー	11月18日 (締切が早まる可能 性があるので、早め のエントリーを推奨)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い 後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万, 8万, 10万 円 月額 4万, 5万, 6万 円	貸与 (無利子)	20名 300名	(財)交通遺児育英会(リンク)	提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日 (1次)8月31日 (2次)1月31日 10月31日
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	理工系の学部等に在籍する大学生・大学院生等で、次の全てに該当する方。 ①独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金の貸与を受けていること。 ②県内の対象業種企業(※1)の企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 ③平成30年度に卒業予定であること。	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生の者。 (平成30年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の 者)	大学等の在学時に、奨学 金として貸与を受けた額 のうち、卒業前2年間に貸 与を受けた額を上限とす る	返還支援	30名程度	山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ(リンク)	山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ(リンク)	8月31日 ※募集人員に達した ところで締切ます
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の 進路に指定 のある奨学 金との重複 は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 平成31年1月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)